



ポリテク修了生の声

～ポリテクで身につけた知識と技術～

飯田健太さん(建築施工・CAD科)

1. ポリテクセンターの訓練を受講するきっかけ



仕事を辞め、次の職を考えていた時に、CADの仕事をしていた友人より、職業訓練校に行ったらわかりやすかったし、技術が身につくのが早かったと教えてもらいました。それからハローワークでポリテクセンター兵庫の訓練内容について説明を受け、ポリテクセンター兵庫での見学説明会に参加し、建築施工・CAD科で訓練を受けることを決めました。

2. ポリテクセンターの訓練について



建築の基礎知識から始まり、初めて聞く用語や建築業界の話など、身につくことばかりでした。普段何気なく過ごしている建物が、どのように建てられていくのかという過程を知り、実際に実習で建物を建てることができたので、とても大きな学びに繋がりました。また、職業訓練を受講することを決めた時に、建築施工管理技士の資格試験にチャレンジすることを決めて、実際に試験の申し込みも行い、試験勉強と訓練内容の復習を心掛けました。職業訓練では、座学だけでなく、実習もある

るので、より建築に関する知識の理解を深めることができたと思います。そのおかげもあり、試験問題の内容もより具体的にイメージしやすくなり、とても役にたちました。

3. 訓練受講中の就職支援について

訓練受講期間中に建築業界の求人票をたくさん見ることができるので、空いた時間などにチェックしていました。放課後も時間に余裕があり、気になる求人票について、仕事内容などを詳しく教えてもらいました。

指導員の方々やアドバイザーの方々も様々な形で就職活動をサポートしていただきました。私自身も、実際に気になった求人に応募し、再就職することができました。

4. 訓練を検討されている方へのメッセージ

職業訓練を受講することで建物の構造や、使用されている材料などの基礎知識を学ぶことができます。その基礎知識がとても重要ですし、知識が身についていくと自分の自信にもつながりました。また、訓練を受講され再就職された方の活躍もあり、私自身が就職活動を行う中で、企業様からの信頼や期待も高かったのではないかと思います。今後、建築業界でチャレンジしてみたいという方は、ぜひ建築施工・CAD科で職業訓練を受講されてみてはいかがでしょうか。

建築施工・CAD科 ～身につく！見つける！“建築”のワザと仕事～

ビルやマンションなどの建物に用いられている鉄筋コンクリート造の建築工事に必要な知識や技能・技術を習得します。建築の基礎知識はもちろんのこと、建築工事で使われる図面の読み方、CADによる図面の作成技術を学びます。また、実物大の建物を造り、建築工事の計画、作業手順、管理手法を学びます。

※当科はおおむね55歳未満の方を対象にポリテクセンター内で実施する訓練と企業で実務を体験する訓練（企業実習）を組み合わせた訓練コースです。